

Course number		U-LAS70 10001 SJ50							
Course title (and course title in English)		ILASセミナー : アフリカ史入門 ILAS Seminar :Introduction to African History		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Asian and African Area Studies Associate Professor,NAKAO SEIJI			
Group		Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits		2	Number of weekly time blocks	1	
Class style		seminar (Face-to-face course)		Year/semesters		2025・First semester		Quota (Freshman)	6 (6)
Target year		Mainly 1st year students		Eligible students		For all majors		Days and periods	Mon.5
Classroom		(Faculty of Medicine/Pharmaceutical Science Campus/University Hospital Campus)					Language of instruction		Japanese
Keyword		アフリカ史 / アフリカ研究							
[Overview and purpose of the course]									
本セミナーでは、アフリカ史の基礎的な文書を日本語訳で読み、アフリカの歴史を再構成する際の基本的な問題を理解しつつ、いかに文書を読むかという点を身につけることを目的としています。具体的には、西アフリカを訪れた旅行者 / 探検家、西アフリカで生まれた歴史家 / 知識人の書いた文書を読み、そこから、どのように過去の西アフリカの社会を理解することができるかを検討していきます。事前に配布する文書を毎回、全員読んできてもらい、担当者にはレジュメをつくってもらい、その文書に書かれている内容について議論をおこないます。 あえて日本語訳で、種類の異なる文書を読み、西アフリカの歴史についての叙述がどのようなものかに触れ、さらに深く学んでいくための糸口にしたいと思います。高校までではほとんど知ることのできなかつたアフリカ史の世界に触れてみませんか。									
[Course objectives]									
アフリカの歴史を再構成する際の基本的な問題を理解し、どのような性質の文書を、どのように読むことができるのかを理解する。									
[Course schedule and contents)]									
初回にガイダンスをおこない、4つのテキストを読んでいく。それぞれのテキストを読む前に、基本的な情報についての説明をおこなうための講義をおこない、その後は、参加者が全員テキストを読んできたうえで、担当者が、自ら作成したレジュメをもとに発表をおこない、参加者全員で議論する。									
第1回 ガイダンス (*授業の進め方や成績評価の方法を話すので必ず出席してください)									
第2回 イブン・バットゥータ『大旅行記』：北アフリカ出身のムスリムの旅行記									
第3回 『大旅行記』を読む(1) pp. 14-40.									
第4回 『大旅行記』を読む(2) pp. 40-83.									
第5回 ムハンマド・カーティ『スーダーン年代記』：西アフリカのムスリムによる年代記									
第6回 『スーダーン年代記』を読む(1)「序」から「3章」									
第7回 『スーダーン年代記』を読む(2)「4章」から「6章」									
第8回 マンゴ・パーク『ニジェール探検行』：ヨーロッパ人による探検記									
第9回 『ニジェール探検行』を読む(1) 15章									
第10回 『ニジェール探検行』を読む(2) 16章									

Continue to ILASセミナー : アフリカ史入門(2) ↓ ↓ ↓									

ILASセミナー：アフリカ史入門(2)

- 第11回 ハンパテ・バ『自伝』：植民地統治下の西アフリカのムスリムの自伝
第12回 『自伝』を読む(1) 第1章
第13回 『自伝』を読む(2) 第4章
第14回 『自伝』を読む(3) 第5章
第15回 まとめ・フィードバック

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

10回以上の出席を前提とし、議論への積極的参加と、議論の要点と論点をまとめたレジュメの担当（70%）と期末レポート（30%）によって評価する。

[Textbooks]

Instructed during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業で用いるテキストについては事前に配布するので、担当の有無にかかわらず、参加者は必ずテキストを読んでください。そのほか、アフリカ史についての個別の知識については、各自の関心にそって読んでみてください。それぞれのテキストごとに文献を明示しますが、全体としては、以下のものを参照してください。

アフリカ史の全体像については、以下。

中尾世治（2022）『独立前の歴史——複数世界のなかのアフリカ史』、遠藤貢・阪本拓人編『ようこそアフリカ世界へ』昭和堂, pp. 69-83.

宮本正興・松田素二（編）（2018）『改訂新版新書アフリカ史』講談社。

『ユネスコ・アフリカの歴史：日本語版』（1988-1992）、同朋舎出版。

The Cambridge History of Africa, Volume 1-8. (1975-1986).

アフリカ史の基本的な問題系については、以下。

Parker, J., & Rathbone, R. (2007). African history: A very short introduction. Oxford University Press.

西アフリカ史については、以下。

坂井信三（2024）『異なる者の出会いと共存：西アフリカ・ムスリムの人類学的聖者伝』春風社。

坂井信三（2003）『イスラームと商業の歴史人類学：西アフリカの交易と知識のネットワーク』世界思想社。

苅谷康太（2012）『イスラームの宗教的・知的連関網：アラビア語著作から読み解く西アフリカ』東京大学出版会。

中尾世治（2020）『西アフリカ内陸の近代：国家をもたない社会と国家の歴史人類学』風響社。

[Other information (office hours, etc.)]

連絡方法については、初回のガイダンスでお知らせします。